

## Ⅳ ダイヤルアップ回線の廃止

平成27年4月16日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

# 1. 第5次NACCSネットワークにおける提供回線

第5次NACCSネットワークにおいては以下のとおり多くの種類の回線を提供している。

(平成27年1月現在)

| 回線種別                | 回線速度                           | 月額料金(税抜)   |
|---------------------|--------------------------------|--|
| 専用線                 | 64kbps                         | 18,000円  |
|                     | 128kbps                        | 28,000円  |
|                     | 192kbps                        | 152,000円   |
|                     | 256kbps                        | 170,000円   |
|                     | 384kbps                        | 198,000円   |
|                     | 512kbps                        | 220,000円   |
| ダイヤルアップ回線           | 64kbps                         | 利用可能時間3時間までの場合：700円<br>従量料金：3時間を超えた場合1分ごとに9円<br>(ISDN回線の利用料金は別途発生) |
|                     | 64kbps                         | 無制限の場合：1,500円<br>(ISDN回線の利用料金は別途発生)                                |
| ブロードバンド回線<br>(ADSL) | 上り5Mbps,下り47Mbps<br>(ベストエフォート) | 海上システム：9,000円<br>航空システム：12,000円                                    |
| ブロードバンド回線<br>(光)    | 100Mbps<br>(ベストエフォート)          | 海上システム：11,500円<br>航空システム：18,000円                                   |

## 2. 第6次NACCSネットワークにおける提供回線

第6次NACCSネットワークにおいては以下の回線の提供を予定しており、**ダイヤルアップ回線の廃止を予定している**。なお、各回線の利用料金は、現在検討中であり、今後の提示を予定している。

| 回線種別                | 回線速度                           |
|---------------------|--------------------------------|
| 専用線                 | 64kbps                         |
|                     | 128kbps                        |
|                     | 1Mbps                          |
|                     | 3Mbps                          |
|                     | 5Mbps                          |
|                     | 10Mbps                         |
| ブロードバンド回線<br>(ADSL) | 上り5Mbps,下り47Mbps<br>(ベストエフォート) |
| ブロードバンド回線<br>(光)    | 100Mbps<br>(ベストエフォート)          |

### 3 . 第 6 次 N A C C S ネットワークにおけるダイヤルアップ回線の廃止について

以下の理由により、第 6 次 N A C C S においてはダイヤルアップ回線を廃止する予定である。

- n ダイヤルアップ回線は N T T の I S D N 回線を使用しているが、N T T より I S D N 回線は 2 0 2 0 年頃より順次廃止されることが発表されており、将来的に N A C C S ネットワークにおいてダイヤルアップ回線は提供できなくなる。
- n 常時接続型の回線が高額であった時期において比較的処理件数が少ない利用者様の場合、ダイヤルアップ回線により低額な通信料金で N A C C S を利用できた。しかしながら、現在は常時接続型の高速回線が安価に利用できるため、N A C C S センターから独自にダイヤルアップ回線を提供する必然性は薄れてきている。（常時接続型の高速回線の詳細は「パッケージソフト（メール処理方式）の原則提供終了 < 2 >」の P . 3 を参照）
- n 添付ファイル業務等の大きなサイズの電文を扱う業務を利用する際は、回線速度が 64 k b p s のダイヤルアップ回線では通信時間が長時間になるが、課金方法が従量料金のダイヤルアップ回線では料金が割高になる可能性が非常に高い。第 6 次 N A C C S では最大業務電文長の拡大や添付ファイルサイズの拡大を検討しており、その傾向は顕著になることが予想される。このため、今後の N A C C S の機能拡張を考慮すると、ダイヤルアップ回線は N A C C S を利用する回線にそぐわなくなることが予想される。

- n ダイヤルアップ回線を使用している利用者様においては、netNACCS 処理方式への切り替えをお願いしたい。利用者様においてインターネット回線の設置に係る手間が発生するものの、それを上回るコストメリットはあると考える。（コストメリットの詳細は「パッケージソフト（メール処理方式）の原則提供終了< 2 >」のP.3を参照）
- n netNACCS 処理方式に切り替えることにより、インターネットを使用することになるが、netNACCS 処理方式ではクライアントデジタル証明書の導入や通信の暗号化といった適切なセキュリティ対策が施されており、セキュリティが低下することはない。

- n ダイヤルアップ回線を、社内ネットワークのバックアップ回線としてご使用されている利用者様においては、NACCSネットワークの専用線またはブロードバンド回線を別途導入していただき、これらの回線とパッケージソフト（インタラクティブ処理方式）の組み合わせにてご利用いただきたい。
- n なお、ゲートウェイ処理方式やSMTP双方向処理方式をご利用中の利用者様においては、既に専用線が導入されているため、追加コストなしで専用線を社内ネットワークのバックアップ回線として利用することが可能である。